

外れにくい「浮かせ打ちコンタクトトップ」を装備 型枠用釘打機『HN-65FW1』新発売

マックス株式会社(証券コード:6454)は、型枠用釘打機『HN-65FW1』を9月9日より発売します。本製品は型枠工事で行われている釘の「浮かせ打ち」を容易に行うため「浮かせ打ちコンタクトトップ」を装備しました。またロック機構(PAT. P)により、釘を斜めに打ち込んだり、足場や部材に当たった場合でもコンタクトトップが外れにくい構造です。

全国の金物店、プロショップなどを通じて販売し、希望小売価格は99,000円(+税)です。



【開発の背景】

型枠工事とは、鉄筋コンクリートの建物を建てる際、型枠パネルと呼ばれるコンクリートを流すための枠を組み立て・解体する工事です。釘打機はパネルを加工場で作製したり、現場で組み立てる時に使用しますが、コンクリートが固まった後にパネルを解体するため、外しやすいよう釘の頭を浮かせて部材に打ち込む「浮かせ打ち」という特殊な使い方が多く行われています。

「浮かせ打ち」は建築用の釘打機に専用のコンタクトトップを装着し作業していましたが、栈木とよばれる部材の間隔が狭い場所に斜めに打ち込む際や、足場や部材に当たったとき、コンタクトトップがとれやすいという声がありました。

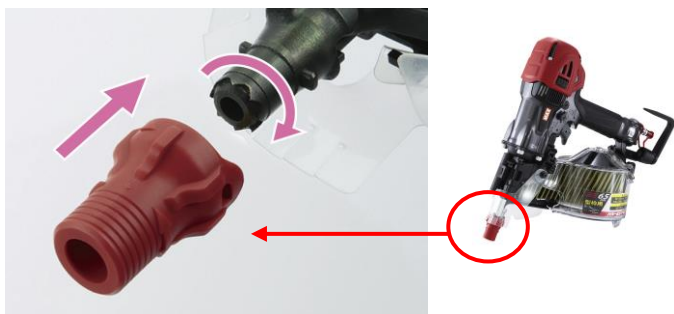
この度発売する型枠用釘打機『HN-65FW1』は差し込んで回すだけで装着できるロック機構付きの外れにくい「浮かせ打ちコンタクトトップ」を装備。さらにメインピストンの長さを短く設計し、「浮かせ打ち」に適した打ち込み量を実現しました。

型枠工事はコンクリート建造物の床・壁などで必要となる工事ですが、型枠大工は不足傾向が続いており*、作業への負担が高まっています。当社では型枠工事に特化した製品を開発し、作業負担軽減に貢献します。現在、充電式型枠用インパクトドライバ、充電式型枠用フィニッシュネイラを販売しており、今後も型枠市場に向けて積極的に商品開発を行います。

※ 国土交通省「建設労働需給調査結果 7月調査」より

【商品の特長】

○ロック機構付き「浮かせ打ちコンタクトトップ」を標準装備
差し込んでから、回して装着することで外れにくくします。



10～15mm浮かせ打ち

○コンタクトノーズ交換方式を採用

コンタクトノーズを交換することで細い釘から太い釘まで使用できます。



【商品仕様】型枠用釘打機『HN-65FW1』

商品名	HN-65FW1
寸法(H×W×L)	306×140×280mm
質量	2.0kg
ネイル装填数	200本・250本・300本・400本(1巻)
ネイル足長さ	32・38・42・45・50・57・60・65mm
使用空気圧	1.2～2.3MPa(約12～23kgf/cm ²)
使用コンプレッサ	マックス スーパーエア・コンプレッサ
使用ホース	マックス スーパーエア・ホース(ホース内径5mm以上・長さ30m以内)
安全装置	メカニカル方式・トリガロック装置
装備品	コンタクトトップ
付属品	コンタクトノーズV(黒)、キャリングケース、保護メガネ、ジェットオイル(油入)
カラー	クールグレー

《お客様からのお問い合わせ窓口》 0120-228-358

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**

総務部 IR・広報セクション TEL.03-3669-8106

報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。